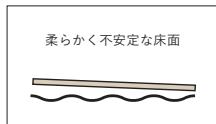


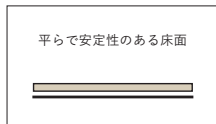
敷く場所の確認

ユニットラグには滑り止めが施されています。置くだけで簡単に敷くことができますが、やわらかい床面や不安定な床面(下地)の上では吸着しにくいいため、平らで凹凸の少ない床面に敷いてください。

× 適さない



○ 適している



床面の適応種類	
フローリング※	○
ビニル床タイル・シート	○
クッションフロア	○
大理石、セラミックタイル	○
モルタル・コンクリート	×
タイルカーペット・ロールカーペット	×
畳	×
ホットカーペット	×

※表層が天然木の場合、各メーカーの注意事項をご確認ください。



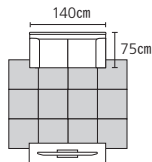
- 床の状態によってはすべる場合があります。
 - 長期間密着した状態が続くと滑り止成分が付着したり、床面が変色する場合があります。
- 警告 月に1回程度はユニットラグの位置を変えたり、床面を拭いてください。

床暖房について

製品自体は床暖房に使用できますが、敷設する仕上げ材等に注意が必要です。詳しくはP.40ご注意「床暖房上での使用について」をご確認ください。

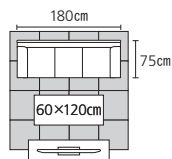
必要枚数の目安

▶ ラグの場合



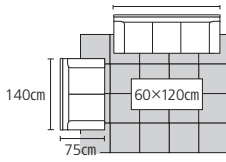
RUG SIZE 150×200cm

12枚



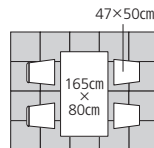
RUG SIZE 200×200cm

16枚



RUG SIZE 200×250cm

20枚



RUG SIZE 200×250cm

20枚

▶ 敷き詰めの場合

単位:cm	団地間	江戸間	中京間(三六間)	京間(本間)
1畳	85×170	88×176	91×182	95.5×191
	8枚	8枚	8枚	8枚
2畳	170×170	176×176	182×182	191×191
	16枚	16枚	16枚	16枚
3畳	170×255	176×261	182×273	191×286
	24枚	24枚	24枚	24枚
4.5畳	255×255	261×261	273×273	286×286
	36枚	36枚	36枚	36枚

単位:cm	団地間	江戸間	中京間(三六間)	京間(本間)
6畳	255×340	261×352	273×364	286×382
	42枚	48枚	48枚	48枚
8畳	340×340	352×352	364×364	382×382
	49枚	64枚	64枚	64枚
10畳	340×425	352×440	364×455	382×477
	63枚	72枚	80枚	80枚
12畳	425×425	440×440	455×455	477×477
	81枚	81枚	100枚	100枚

※実際の現場でご確認お願いいたします。

敷き方の手順

STEP1 [床を掃除する]



床面のホコリ、砂、水、ゴミなどは敷く前に除去してください。

※ワックス掛けした後は、完全に乾いてから敷いてください。
乾燥が不十分だと敷物の型が付く恐れがあります。



STEP2 [ユニットラグを敷く]



ユニットラグを箱から取り出し、①裏面の矢印方向を確認し、②「流し貼り」や「市松貼り」等お好みの貼り方で敷いてください。ユニットラグは置敷きですので、敷き直しができます。

①



②

流し貼り



市松貼り



STEP3 [掃除機をかける]



敷き終わったら掃除機をかけてください。

※製造時に取り切れなかった糸ズが出る場合がありますが、品質不良品ではありません。



STEP4 [完成]



お部屋全体に敷き込む場合

ユニットラグはカッターで簡単に切れるので、お部屋にぴったりフィットします。

部屋のサイズを測り、部屋の中心から四方へ順に敷くことをおすすめします。中心から敷くと、部屋によってはユニットラグをカットする必要があります。その場合、カットするユニットラグが小さくなりすぎないように、中心位置をずらして調整してください。仮並べをして貼り位置を確認することをおすすめします。

※カッターナイフをご使用の際は十分にご注意ください。
※カット面によっては、パイルの目こぼれが生じる場合があります。
その場合は木工用ボンドを水で薄めたものを、カットしたパイルの根の部分へ軽く塗布して目止めを施してください。

